

新沢っこ

檀原市立新沢小学校

電話 27-4163

新緑が目にもまぶしい季節になりました。登校時、自転車に乗って、それぞれの部団の登校の様子を見てみると、新しい学年がスタートして、「がんばろう!」という子どもたちの気持ちが感じられます…というも高学年は、低学年のことを気遣い、1・2年生のペースで歩いています。また、中学年は、隣に一緒にあるいている1・2年生を気遣う姿が見受けられます。おそらく、低学年は、そんな大きいお姉さんやお兄さんに憧れ、まねをすることで成長をします。高学年は自分もそうしてもらったように、今度は自分がそうすることです。そういう良さが新沢小学校に脈々と受け継がれていることを嬉しく思っています。低学年の児童は、高学年の児童の優しさや温かさを感じ、高学年の児童は、低学年のかわいさに癒やされると同時に、自分自身の成長を自分自身で感じるのです。頼りにされる自分、人のために役に立っていると感じる瞬間に、自分の存在の尊さを確認し、自己肯定感が育ちます。自分も人も大切に思える新沢っこでいてほしいですね。私は、そんな新沢小学校が大好きです。共に育ち合う新沢っこをみんなで温かく見守っていきたいと思います。保護者のみなさまや地域の方々には、今後も、温かい見守り、ご支援・ご協力をお願いします。



【コミュニティスクール（CS）スタートします】

10年以上も前から奈良県教育委員会では『学校地域パートナーシップ事業』という取組が実施されています。この事業は、「学校と保護者、地域のみなさんが、どのように連携して子どもたちを育てていくのか」という目的をもち、コミュニティスクールとして各市町村の学校で取り組みを始められています。一昨年度までの約3年間、コロナ禍で学校に保護者のみなさまや地域の方々をお招きすることが難しかったのは周知のことであると存じます。しかし、昨年5月から、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが5類感染症に移行し、学校教育は元に戻りながらも、コロナ禍で様々なことを経験してきました。それも踏まえながら、新沢小学校独自の【開かれた学校づくり】を進めて参りたいと考えています。そして、保護者・地域のみなさまに学校に参画していただく機会を模索しながら、少しずつ実現していきたいと考えています。

なお、コミュニティスクールは、○学校評議員 ○新沢小学校PTA ○登下校の見守りボランティア ○読書活動ボランティア ○環境衛生ボランティア ○新沢地区地域子ども教室 ○かしはら校外塾(檀原市退職校長会主催) ○少年野球新沢クラブ ○新沢AC(アスリートクラブ)の各代表と本校人権教育推進教員と、教頭、校長で「学校運営協議会」を組織し、運営して参ります。

※詳細につきましては、今後、お伝えさせていただきます。

「学ぶ」ということ

※「学ぶ」は、昨年度も掲載させていただいています。

「学ぶ」という字は、まねをする「まねる」から「まねぶ」、「まなぶ」と変化してきた言葉だとも言われています。赤ちゃんが、親のすること、話すことを見たり聞いたりして、「まね」をすることから、言葉をはじめとするさまざまなことを学んできたことからしても、そのことを理解することができます。

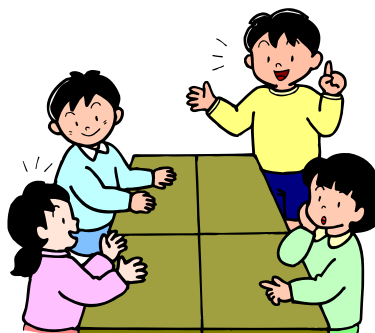


本来、人は一人では学べません。人と関わることで、学びは成立します。この漢字の上の部分、『手と手の間に「メ」が2つ』あることを表しています。「メ」は交わることを意味しますから、「学ぶ」とは人が人と手をたずさえて互いに行われるものだということになります。

一人で何でも「できる」ようになることは、素晴らしいことです。でも、一人でできなくても友だちとなら「できる」または、「やろうとする」ことは、もっと素晴らしいことかもしれません。「3人寄れば文殊の知恵」。なかまと知恵を寄せ合うことで、自分一人では思いもよらなかったことに出会えるかもしれません。その感動をなかまとともに味わうことを「学ぶ」とよぶなら、学校ってなんて素敵で、楽しいところなのでしょう。

けれど、この交わることが本当に厳しい事態になってしまいました。「3人寄らないで、机の間隔を大きく広げる。」「せめてオンライン学習で、とりあえずやり方だけを覚える。」そんな無味無臭の作業としての学習で「勉強嫌いの子ども」をつくることがあってはなりません。

答えよりもそのプロセスを大切にし、わからないことをわからないと言える安心感のある教室をつくり、「わからない」は「わかりたい」の裏返しの言葉だととらえ、「わからないこと」を大いに褒めることで考えようとする子どもを育てたいと考えます。この子たちが社会を担うようになるAIの時代に世の中が求めているのは、自ら考え、豊かな創造力とあきらめない精神力を持つ人間であることはまちがいのないことでしょう。



新沢小学校では、子どもたちが「なかまといっしょに学びたい」という気持ちを大切に私たち教職員も学び続け、取組を進めて参りたいと考えています。

様々な行事について

新沢小学校では、体験活動を大切にしているため、コロナ禍であった3年間もできるだけ「子どもたちの学びを止めないこと」を念頭に、創意工夫を凝らして行事を進めてきた経緯があります。

今年度も本校独自の行事を含め、できる限りの行事を行って参ります。今後は、【(3・4年)春の校外学習】【授業参観】【(5年)野外活動】【プール水泳】…と実施する予定です。すべての活動については、安全面に十分配慮して実施して参りますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。 ※1・2・6年遠足は、お天気に恵まれ5/2に実施しました。